

目標達成計画

作成日: 平成 28年 1月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	事業所開設当初から、散歩や食事レクのための外出支援に積極的に取り組んできた経緯があるが、最近では利用者のADLの多様化や、職員の入退職によるチームケア力の低下、リスク回避を重視する傾向によって、外出支援が日常的とは言い難い。	外出可能な利用者と定期的な散歩を実施し、時折個別ケアとして買物同行や食事レク、美容室同行を実施する	冬季夏季に関わらず、穏やかな天候の日には積極的に散歩に出かける。利用者の必要物品を家族に依頼するばかりでなく、利用者と一緒に買いに行く。利用者のニーズに応じて食事レクや美容室同行する。	4ヶ月
2	10	家族が意見や要望を管理者に直接言ってくれるのは大変良い事であるが、一方で介護職員と家族との緊密なコミュニケーションが取りづらい一面もある。普段の暮らしぶりを正確に介護職員が家族に伝えられるのが理想である。	全ての介護職員の存在を家族に覚えていただき、なじみの関係を築く	家族面会時に、介護職員は普段の暮らしぶりの良い面を家族に報告する。ケアや医療の方針変更、マイナス要素のある事実は管理者にて対応する。また、介護職員発信の定期的な便りを送付する。	4ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。